

4/27 朝日

政府、物価高対策6.2兆円

ガソリン補助金拡充・困窮者支援

岸田文雄首相は26日、首相官邸で記者会見し、物価高騰に対する「緊急対策」を発表した。国費6兆2千億円を、ガソリン補助金の拡充や低所得の子育て世帯への給付金などにあてる。財源は国会審議を必要としない「予備費」も使い、そ

の分を今国会で編成する補正予算で積み増す方針だ。

▼2面=参院選へ予備費連発、4面=首相会見要旨

首相は今回の対策を「第1段階」と説明。6月までに首相が掲げる「新しい資本主義」のビジョンや経済本主義のビジョンや経済

の方針」などを策定した上で、「夏の参院選後にこれらを前に進めるための総合的な方策を具体化する」と述べた。「第2段階」として、選挙後に大型の補正予算を編成する可能性に言及したものだ。

今回の原油高対策では、

■首相会見の骨子

- ・物価高騰に対する国費6兆2千億円の緊急対策を表明
- ・今国会に1兆5千億円の予備費積み増しを含む補正予算案を提出
- ・6月までに「新しい資本主義」のビジョンと実行計画のほか、今年の骨太方針を策定

石油元売り会社への補助金の上限をガソリン1㍑25円から35円に引き上げ、35円を超えた分は2分の1を補助する。ガソリン価格を維持する目標は1㍑172円程度から同168円程度に実質値下げる。困窮者支

援では、「児童扶養手当」を受給しているひとり親世帯と、住民税非課税の子育て世帯を対象に、子ども1人あたり5万円を支給する。財源は今年度予算の予備費も活用する。首相は「今月中に一般予備費コロナ予備費の使用を閣議決定し、速やかに実施に移す」と述べた。合わせて1・5兆円を見込んでおり、その穴埋めとして同額の予備費を盛り込んだ計2・7兆円規模の補正予算の編成を首相が指示した。5月下旬に国会に提出する方針だ。

(西村圭史)